

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間：H26 年 7 月 5 日 ～ H26 年 9 月 27 日

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
26 年 7 月 5 日 (土)	8 : 30～9 : 00 (30 分)	開講式 オリエンテーション			
	9 : 00～12 : 00 (3 時間)	1. 職務の理解 (1) 多様なサービスの理解	講義 (テキスト・DVD 使用)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
	13 : 00～16 : 00 (3 時間)	1. 職務の理解 (2) 介護職の仕事内容や働く現場の理解	講義 (テキスト) グループワーク (介護職のイメージ)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
	16 : 10～17 : 40 (1.5 時間)	4. 介護・福祉 サービスの理解と医療の連携 (1) 介護保険制度 (2) 医療との連携とリハビリテーション (3) 障害者自立支援制度およびその他の制度	講義 (テキスト) グループワーク (介護職の得意分野看護職の得意分野について)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
26 年 7 月 12 日 (土)	8 : 30～9 : 30 (1 時間)	3. 介護の基本 (1) 介護職の役割、専門性と他職種との連携 (2) 介護職の職業倫理	講義 (テキスト・DVD 使用) グループワーク (介護職の役割)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
	9 : 35～11 : 05 (1.5 時間)	2. 介護における尊厳の保持・自立支援 (1) 人権と尊厳を支える介護 (2) 自立に向けた介護	講義 (テキスト) グループワーク	木村 美紀 (介護福祉士)	専任

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例 1 茨城太郎（介護福祉士）

例 2 霞ヶ浦花子（地域包括支援センター職員）

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間：H26 年 7 月 5 日 ～ H26 年 9 月 27 日

26 年 7 月 12 日 (土)	11 : 10～12 : 10 (1 時間)	3. 介護の基本 (3) 介護職における安全の確保とリスクマネジメント (4) 介護職の安全	講義 (テキスト) グループワーク (介護現場で起こるリスク)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
	13 : 10～14 : 10 (1 時間)	(4) 介護職の安全	講義 (テキスト) グループワーク (介護現場で起こるリスク)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
	14 : 15～15 : 45 (1.5 時間)	8. 障害の理解 (1) 障害の基礎的理解 (2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、関わり支援などの基礎的知識 (3) 家族の心理、関わり支援の理解、家族への支援	講義 (テキスト)	若山 修一 (専門学校教員)	専任
	15 : 50～17 : 20 (1.5 時間)	7. 認知症の理解 (1) 認知症を取り巻く状況 (2) 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 (3) 家族への支援	講義 (テキスト) グループワーク (認知症の症状について)	矢野 鎮子 (看護師)	専任

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例 1 茨城太郎（介護福祉士）

例 2 霞ヶ浦花子（地域包括支援センター職員）

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間：H26 年 7 月 5 日 ～ H26 年 9 月 27 日

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
26 年 7 月 19 日 (土)	8:30～10:00 (1.5 時間)	7. 認知症の理解 (1) 認知症を取り巻く 状況 (2) 認知症に伴うこころ とからだの変化と日常生活 (3) 家族への支援	講義 (テキスト) グループワーク (認知症の症状 について)	矢野 鎮子 (看護師)	専任
	10:10～12:10 (2 時間)	6. 老化の理解 (1) 老化に伴うこころと からだの変化と日常 (2) 高齢者と健康	講義 (テキスト) グループワーク	矢野 鎮子 (看護師)	専任
	13:00～14:00 (1 時間)	6. 老化の理解 (1) 老化に伴うこころと からだの変化と日常 (2) 高齢者と健康	講義 (テキスト) グループワーク	矢野 鎮子 (看護師)	専任
	14:10～17:10 (3 時間)	5. 介護におけるコミュ ニケーション技術 (1) 介護におけるコミュ ニケーション (2) 介護におけるチーム のコミュニケーション	講義 (テキスト) グループワーク (高齢者に対する コミュニケーション について)	木村 美紀 (介護福祉士)	専任
26 年 7 月 26 日 (土)	8:30～11:30 (3 時間)	9. こころとからだのしく みと生活支援 (1) 介護の基本的な考え 方	講義 (テキスト) グループワーク (本人本位・自立 支援について)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
	11:35～12:05 13:00～15:30 (3 時間)	9. こころとからだのしく みと生活支援 (2) 介護に関するこころ のしくみの基礎的理解 (3) 介護に関するからだ のしくみの基礎的理解	講義 (テキスト) グループワーク	矢野 鎮子 (看護師)	専任
	15:35～17:35 (2 時間)	9. こころとからだのしく みと生活支援 (1 2) 死にゆく人に関連 したこころとからだのしく みと終末期介護	講義 (テキスト) グループワーク (死について)	矢野 鎮子 (看護師)	専任

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例 1 茨城太郎（介護福祉士）

例 2 霞ヶ浦花子（地域包括支援センター職員）

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間： H26 年 7 月 5 日 ～ H26 年 9 月 27 日

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
26 年 8 月 2 日 (土)	8:30～10:30 (2 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援 (5) 快適な居住環境設備と介護	講義 (テキスト) グループワーク (高齢者に適した住環境について) 演習 (福祉用具体験)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
	10:40～12:40 13:40～14:40 (3 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援 (4) 生活と家事	講義 (テキスト) 演習 (介護食の工夫・体験)	金子 祥恵 (管理栄養士)	専任
	14:45～17:45 (3 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援 (8) 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (食事・水分補給の体験)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
26 年 8 月 9 日 (土)	8:30～11:30 (3 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援 (11) 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (ベットメイキング)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
	12:30～14:30 (2 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援 (6) 整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (整容・更衣)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
	14:40～17:40 (3 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援 (9) 入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (入浴・清拭)	平井 智美 (介護福祉士)	専任

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例 1 茨城太郎（介護福祉士）

例 2 霞ヶ浦花子（地域包括支援センター職員）

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間： H26 年 7 月 5 日 ～ H26 年 9 月 27 日

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
26 年 8 月 23 日 (土)	8:30～12:30 (4 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援 (7) 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (移乗・移動)	平井 智美 (介護福祉士)	専任
	13:30～17:30 (4 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援 (10) 排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 (テキスト) 演習 (トイレでの排泄方法・オムツの使用方法・体位交換)	木村 美紀 (介護福祉士)	専任
26 年 8 月 30 日 (土)	8:30～17:30 (8 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援 (13) 介護家庭の基礎的理解	施設実習	平井 智美 (介護福祉士)	専任
26 年 9 月 6 日 (土)	8:30～17:30 (8 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援 (13) 介護家庭の基礎的理解	施設実習	平井 智美 (介護福祉士)	専任
26 年 9 月 13 日 (土)	8:30～17:30 (8 時間)	9. こころとからだのしくみと生活支援 (14) 総合生活支援技術	講義 (テキスト) グループワーク (事例を通じて)	木村 強 (介護支援専門員)	専任

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間： H26 年 7 月 5 日 ～ H26 年 9 月 27 日

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
26 年 9 月 20 日 (土)	8:30～17:30 (8 時間)	9. こころとからだのしく みと生活支援 (14) 総合生活支援技術	講義 (テキスト) グループワーク (事例を通じて)	木村 強 (介護支援専門員)	専任
26 年 9 月 27 日 (土)	8:30～12:30 (4 時間)	10. 振り返り		平井 智美 (介護福祉士)	専任
	14:00～15:00 (1 時間)	修了評価	筆記試験		
	16:00～	閉講式			

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研修カリキュラム (2) 通信制における科目別課題の提出期限

研修期間： H26 年 7 月 5 日 ～ H26 年 9 月 27 日

提出回	科目	科目ごとの提出期限	時間数	講師氏名 (講師要件等)	備考
第 1 回	介護における尊厳の保持・自立支援	平成 26 年 7 月 26 日	7.5 時間	木村 美紀 (介護福祉士)	専任
	介護の基本	平成 26 年 7 月 26 日	3 時間	平井 智美 (介護福祉士)	専任
第 2 回	介護・福祉サービスの理解と医療の連携	平成 26 年 8 月 9 日	7.5 時間	木村 強 (介護支援専門員)	専任
	介護におけるコミュニケーション技術	平成 26 年 8 月 9 日	3 時間	木村 美紀 (介護福祉士)	専任
第 3 回	老化の理解	平成 26 年 8 月 30 日	3 時間	矢野 鎮子 (看護師)	専任
	認知症の理解	平成 26 年 8 月 30 日	3 時間	矢野 鎮子 (看護師)	専任
第 4 回	障害の理解	平成 26 年 9 月 13 日	1.5 時間	若山 修一 (専門学校の教員)	専任
	こころとからだのしくみと生活支援	平成 26 年 9 月 13 日	1 2 時間	平井 智美 (介護福祉士) 矢野 鎮子 (看護師)	専任

※通信制で実施する科目については、カリキュラム (2) にまとめて記載すること。

※通信制で研修を実施する場合、本紙とは別に事業者指定申請時に、「講義を通信の方法によって行う地域」及び「添削指導の方法 (各科目の添削課題、解答及び解説を含む)」について提出する必要があります。